

ごみの分別収集にご協力ください



ごみステーションに持ち込まれる資源収集品

ごみの減量化と資源化を目的に始まった分別収集も、今年度で10年目を迎えました。
分別収集については、日ごろから皆さんにご理解・ご協力をいただいているところですが、再度、分別の内容等ご確認いただき、ごみの減量化・資源化に一層のご協力をお願いします。

市の現状と減量化施策

市は、平成12年度から資源収集を含めた分別収集を実施しています。15年度には「その他プラスチック」などの分別も開始し、現在は10種類の分別収集を行っています。

年間のごみ収集量は約8000トンで、市民1人当たりになると230^キ、一週間で1人44^キのごみを排出している計算になります。

ごみの減量化を進めるため、市はさまざまな施策を行っていますが、

10月からは、ごみの分別徹底やマナーの向上を図ることを目的に、ごみの分別指導員2人を配置し、市内の各ごみステーションを巡回します。

分別指導員がごみの出し方についての相談をお聞きしますので、疑問の点があれば気軽にお尋ねください。

また、生ごみ処理機を購入する際の費用の一部助成や、自主的に資源回収を実施するごみ減量化協力団体への報奨金支給も行っていますので、ご活用ください。

詳しくは、市民環境課衛生係にお問い合わせください。

3 Rとは「リデュース (Reduce)」「リユース (Reuse)」「リサイクル (Recycle)」の3つの頭文字を表しています。

「リデュース」とは、「不要なものを買わない」などにより、ごみの発生を抑制すること。「リユース」は、物を大切に長く使い、壊れたものを修理するなどして再使用すること。「リサイクル」は、資源として再生利用することです。

ごみの減量化・資源化
には、この3Rへの取り
組みが不可欠です。

一人ひとりが日常生活の中で3Rに心掛け、ごみの減量化・資源化につなげていきましょう。

[illegible][illegible][illegible]